

校長室だより

柏原市立堅上小学校
令和5年度 第18号
令和6年3月1日

令和5年度も、残すところ3月だけとなりました。ちまたでは梅の花もほころび、春の訪れを感じるこの頃です。

4月に着任して、11ヶ月が過ぎましたが、小学生という年代の子どもたちが成長するスピードに目をみはるばかりです。3月を迎え、次の学年への目標をしっかり持って進級できるように、各学年がまとめの取組みに入っています。本人の励みになりますので、ご家庭でも、「成長した」と感じられることは、ぜひ声をかけてあげてください。

1月にご協力いただいた「学校教育アンケート」について、結果をお知らせします。

【学校教育アンケートの結果について（児童：38名(3～6年生) 保護者：40名)】

お忙しいところ、回答にご協力いただきありがとうございました。全項目についての結果は裏面に掲載しています。

結果については、**全教職員で共有**し、年度末に向けて行っている総括会議（学校が1年間取り組んできたことについての検証と次年度方針作成の会議）において、参考とさせていただきますながら、**より良い学校運営**につなげてまいります。

児童・保護者の結果について概要を簡単に記します。

A：当てはまる B：どちらかといえば当てはまる C：どちらかといえば当てはまらない D：当てはまらない
☆A+Bを『肯定的評価』としてあつかいます。

〔児童〕

多くの項目が肯定的な回答が90%以上でした。私が今まで経験してきた結果に比べ、突出して高い結果という印象を受けました。これは、子どもたちが素直な姿勢を持っていることはもちろんですが、小規模特認校で学ぶ中で、所属する子どもが「周囲に優しい」、「何事にも前向きな気持ちを持ち続けている」ことが大きな要因ではないかと思えます。また、子どもの成長を支えるご家庭・教員と子どもの関係が良好であることも大きいと感じます。

最もうれしい結果は、①「学校生活は、楽しい。」の回答が、肯定的評価が100%で、否定的な回答がなかったことです。また、②「授業は分かりやすい」も同様に98%であり、学校として基本的なベースはできているように思えます。ただ、否定的な回答があるということも心して今後も子どもたちの様子を見ていきます。

〔成果〕

昨年度と比較して、⑥「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。」、⑦「授業でわからないことがあれば、先生に質問している。」、⑪「担任の先生以外にも、気軽に相談することができる先生がいる。」、⑭「児童会活動（なかよし団、委員会活動）に積極的に取り組んでいる。」の数値が向上しています。

〔課題〕

⑩「先生は、いじめなどわたしたちが困っていることについて真剣に対応してくれる。」の否定的回答が14%あり、8人に1人の割合です。自分の困り感に対して先生が対応してくれていないと感じる子どもがこれだけいることを真摯に受け止めて今後活かしていきたいと思えます。

また、⑮「外で遊んだり、進んで運動に取り組んでいる。」の否定的回答は昨年9%だったものが今年は倍以上の24%ありました。日常的に、運動場で元気に遊んでいる姿をみていたので意外な結果でした。小学生の間は、積極的に身体を動かしてもらいたいと思えます。室内で時間を過ごすことが悪いわけではありませんが、状況を観察しながら、積極的に運動に臨めるように検討していきます。

〔保護者〕

22項目中、15項目で90%以上の肯定的解答をいただきました。それらの項目については否定的解答があるとも踏まえて、さらに良い結果となるよう取り組んでいきたいと思えます。その他の7項目では、肯定的評価が80%を下回るのは③の家庭学習に関する項目で他の6項目は80%を超えていました。こちらも児童の項目で述べたように、今までの自身の経験では保護者のみなさまが学校を好意的にとらえていただいているという印象を受けます。もちろん、否定的な回答があることを念頭に置き、結果に甘えることなく、学校の満足度が高くなるように取組を検討していきます。課題については下に詳述します。

〔成果〕

以下の項目は、肯定的評価が95%を超えたものです（⑳は100%）。これらは、保護者のみなさまから見ていただいている中で、良い評価をいただいていると捉えています。ありがとうございます。今後も自信を持って、関連する取組を進めて行きたいと思えます。

- ⑩「学校は、すすんであいさつをする習慣や礼儀、言葉づかいなどについて指導している。」
- ⑬「学校は、小規模特認校として他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいる。」
- ⑭「学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度、豊かな心を育てようとしている。」
- ⑳「小学生と中学生が、学校生活の中で協力し合ったり、交流を深めることは、互いの成長にとって役立つと思う。」

〔課題〕

- ③「子どもは、家庭学習（宿題や読書、自主学習など）に意欲的に取り組んでいる。」

この3年間で徐々に評価は良くなっていますが、残念ながら3年連続で22項目中一番評価が低い項目です。児童への質問⑮「自分で進んで家庭学習（宿題や読書、自主学習など）に取り組んでいる。」も年々向上していますが、保護者の感覚とは一致していない傾向です。本校は下校時刻まで時間があるため、学校で宿題を済ませる子どもが多いことも一つの要因であるかもしれません。次年度は学級や・児童朝礼などで、素直な子どもたちへの働きかけを引き続き進めていきます。ご家庭のご協力をお願いすることもあるかもしれませんが、その節はよろしくお願ひします。

- ④「学習の内容や子どもの様子等を、懇談や学級通信などによって知ることができる。」

今年度は、学級通信・保健室だより・校長室だよりなどに加えて、担当者が週当たり1、2回のペースで「はなまる連絡帳の掲示板」で行事や学校の様子をアップしていましたが、その周知が十分でなく、ご存じない家庭もおりだったかもしれません。この後も継続するか、HPなどで閲覧のパスワードなどを設定して見ていただけるようにするなど検討してさらに発信を充実させていきたいと思えます。

- ⑥「先生は子どものことを理解し、適切に指導してくれる。」

今年度、否定的な回答が増えた項目です。結果をしっかりと受け止め、肯定的な回答が増えるよう努めていきます。

- ⑪「学校は、家庭と連絡をとり、意思疎通をはかっている。」

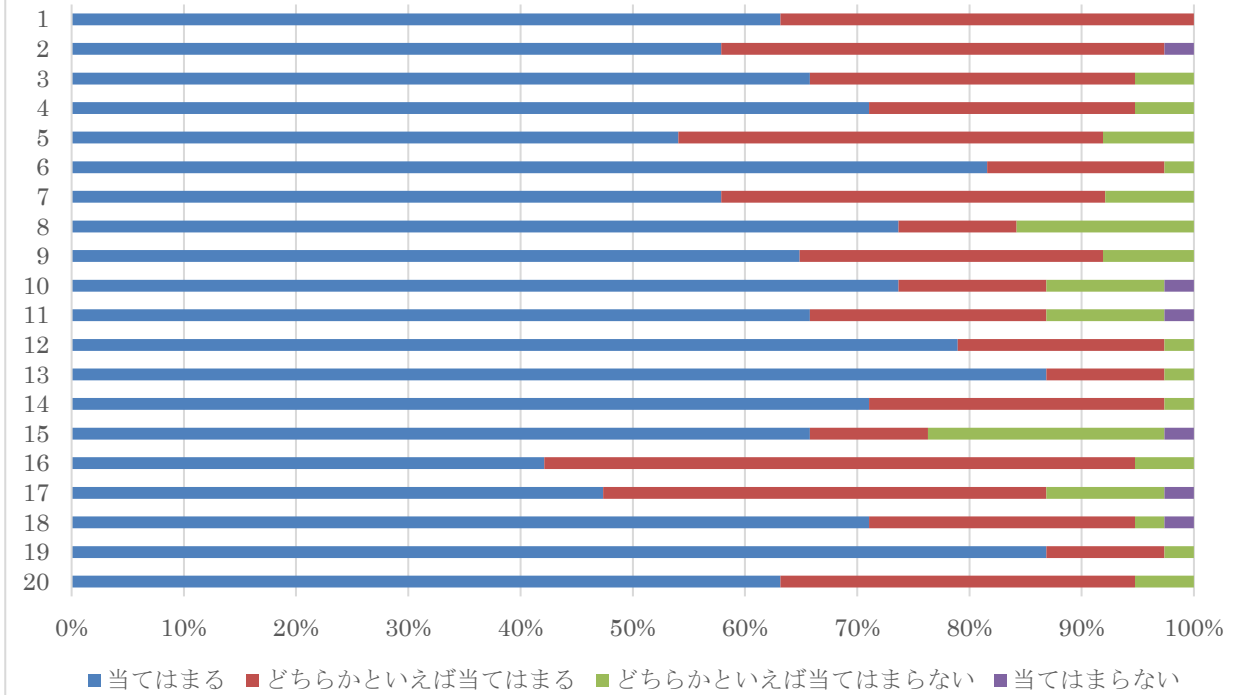
この項目は、昨年度とほぼ同様の結果ですが、20%の否定的な回答をいただいています。上記の④⑥と合わせて、より良い取組を検討し、学校の様子がわかっただきやすいように努め、ご家庭と連携して子どもを育てていきたいと思えます。これからもよろしくお願ひ致します。

貴重なご意見をいただきありがとうございました。自由記述でいただいたご意見も教職員全員で共有し、より良い堅上小学校になるように努めてまいります。今後ともご支援・ご協力いただきますようよろしくお願ひ致します。

【学校教育アンケート（児童）結果】

- 1 学校生活は、楽しい。
- 2 授業はわかりやすい。
- 3 授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある。
- 4 授業などでタブレットを活用している。
- 5 授業などで自分を大切に、他人への思いやりを学ぶ機会がある。
- 6 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。
- 7 授業でわからないことがあれば、先生に質問している。
- 8 先生と勉強以外にもいろんな話をしている。
- 9 先生はわたしたちの努力を認めてくれる。
- 10 先生は、いじめなどわたしたちが困っていることについて真剣に対応してくれる。
- 11 担任の先生以外にも、気軽に相談することができる先生がいる。
- 12 学校生活について、先生の話や注意してくれることは理解している。
- 13 合同体育会全校遠足などの学校行事は楽しい。
- 14 児童会活動（なかよし団、委員会活動）に積極的に取り組んでいる。
- 15 外で遊んだり、進んで運動に取り組んでいる。
- 16 自分から進んであいさつしたり、礼儀や言葉づかいに気をつけている。
- 17 自分で進んで家庭学習（宿題や読書、自主学習など）に取り組んでいる。
- 18 校長先生の話は、わかりやすい。
- 19 学校で、事件や災害などがおこった場合、どうしたらよいか教えてもらっている。
- 20 幼稚園児や中学生と交流したり、一緒に行事をするのは楽しい。

学校教育アンケート（児童）



【学校教育アンケート（保護者）結果】

- 1 子どもは学校へ行くのが楽しいと言っている。
- 2 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。
- 3 子どもは、家庭学習（宿題や読書、自主学習など）に意欲的に取り組んでいる。
- 4 学習の内容や子どもの様子等を、懇談や学級通信などによって知ることができる。
- 5 通知表は、子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。
- 6 先生は子どものことを理解し、適切に指導してくれる。
- 7 小規模校の特徴を活かした学習指導や学級経営がなされている。
- 8 先生は、児童の人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。
- 9 学校は、教育方針や学校の様子（行事・学習・生活など）をわかりやすく伝えている。
- 10 学校は、すすんであいさつをする習慣や礼儀、言葉づかいなどについて指導している。
- 11 学校は、学力向上に向けて、効果的に取り組んでいる。
- 12 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
- 13 学校は、小規模特認校として他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいる。
- 14 学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度、豊かな心を育てようとしている。
- 15 学校は、個々の子どもに応じた学習支援の体制を整えている。
- 16 年間の授業参観の回数は適切である。
- 17 学校は、家庭と連絡をとり、意思疎通をはかっている。
- 18 子どものことについて、学校に相談することができる。
- 19 地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。
- 20 小学生と中学生が、学校生活の中で協力し合ったり、交流を深めることは、互いの成長にとって役立つと思う。
- 21 PTA活動には、参加しやすい。
- 22 学校は、感染症の対策を行っている。

学校教育アンケート（保護者）

